



ニコニコ箱

ありがとうございました

- 内畑 瑛造さん 村田さんのお話楽しみにしています。
- 岩橋 五郎さん 花を頂戴しました。毎年のことで大変楽しみにしていて御礼申し上げます。
- 村田 昌之さん 米山記念奨学会委員会にご理解を!!
- 黒田 純一さん 家内にお花を頂き有難うございました。
- 中野 幸生さん 先日(10月24日)の日経ビジネスに中野BCの記事をのせて頂いたので。
- 笹島 良雄さん 上中社会奉仕委員長さん「こぼと学園」のみかん狩り大変御苦勞様でした。良い社会奉仕となりました。
- 山野 武彦さん 本日の村田さんの卓話楽しみにしています。
- 上中 崇司さん みかん狩りにご参加いただきありがとうございました。
- 野上 泰造さん クラブフォーラム、村田さんよろしくお願ひします。
- 古屋 光英さん 村田さん卓話をありがとうございます。
- 山本 進三さん みかん狩りに行けず申し訳ありませんでした。
- 阪神タイガース応援団一同

【本日の累計 45,098円(計11名 12件)(お誕生日お祝い 226,000円 皆出席表彰 20,000円 その他 885,415円) 累計額 1,131,415円】

本日の例会 11月11日(木)

- 卓話「遺言のすすめ」
和歌山公証人合同役場公証人 浦 文計さん
- 皆出席表彰
松田 洪毅さん 1年皆出席 通算13年
- ピアノ演奏
コンドルは飛んで行く(JORGE MILCHBERG)
80日間世界一周(V.Young)

前回の例会 11月4日(木)

- クラブフォーラム「米山記念奨学会」
 - ロータリーソング 黒田 純一 ソング副委員長
「奉仕の理想」
 - 出席報告 真野 賢司 出席副委員長
会員数 49名(内出席規定適用免除会員11名)
- | | | |
|-----------------|-----|-------|
| 11月 4日(本 日) | 36名 | 81.8% |
| 10月21日(メーキャップ後) | 41名 | 93.2% |

次回の例会 11月18日(木)

- クラブフォーラム「R.財団」
- 卓話
2011-2012年度R財団国際親善奨学生 岡崎 大輔さん

クラブ名	日 時	内 容
和歌山城南R. C.	11月11日(木)	例会変更
和歌山南R. C.	11月12日(金)	卓話「動物園の社会的役割とお城の動物園の可能性」 動物教材研究所pocket代表 松本 朱実さん
和歌山中R. C.	11月12日(金)	卓話「火災警報器について」和歌山市消防協会 川口 泰治さん
和歌山北R. C.	11月15日(月)	例会変更
和歌山アゼリアR. C.	11月15日(月)	卓話「本県農業の現状と課題」和歌山県農業共同組合中央会 専務理事 山崎 龍平さん
和歌山R. C.	11月16日(火)	卓話「障害者スポーツ支援活動について」 和歌山県障害者スポーツ協会 主査 平林 照浩さん
和歌山サンライズR. C.	11月16日(火)	卓話 パストガバナー 亀岡 弘さん
和歌山西R. C.	11月17日(水)	会員リレー卓話「5分間スピーチ」
和歌山東南R. C.	11月17日(水)	I.D.M.発表②

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 会報・広報委員会 谷口 文利 笹島 良雄 岡野 年秀 堀岡 忠男 角谷 芳伸



「地域を育み 大陸をつなぐ」

「地域に広げよう、友情の輪」

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**

URL <http://www.werc.jp> E-mail info@werc.jp

2010年 11月11日(木)

週報 / VOL.52 No.17(通巻2472)

会長報告

野上 泰造 会長



皆様、こんにちは。会長報告を申し上げます。
 10月31日の「こぼと学園」の子供たちとのみかん狩りに、ご参加の方々には、ご苦勞様でした。気懸かりな天候でしたが、何とか持ちこたえてくれました。計画、準備をして頂いた担当委員会の皆様にも、御礼を申し上げます。

さて、みかんと云えば、紀伊国屋文左衛門ですが、紀州湯浅の出身で、20代のある年、紀州はみかんが大豊作でした。収穫されたみかんを江戸に運ぼうとしましたが、その年の江戸への航路は嵐に閉ざされていました。当時江戸では、毎年鍛冶屋の神様を祝う「ふいご祭り」があり、鍛冶屋の屋根からみかんを撒いて地域の人に振舞う風習がありましたが、紀州から船が来ないので、みかんの価格は高騰していました。これに目をつけた文左衛門は、玉津島明神の神官から大金を借り、みかんを買い集め、命懸けで大波を越え、風雨に耐えて江戸にたどり着きました。この様子が「沖の暗いのに白帆が見ゆる、あれは紀ノ国みかん船」とカッポレの唄に残りました。

大阪で、大洪水が起き、伝染病が流行っていると知った文左衛門は、「流行病には塩鮭が一番」との噂に、塩鮭を買占め、またまた大金を手に入れました。

しかし、当時の將軍綱吉から依頼を受けた十文銭の鑄造事業に失敗し、全財産を使い果たし、晩年は、静かな余生であったとのことです。

幹事報告

古屋 光英 幹事



- ① 和歌山中ロータリークラブ創立25周年記念誌と、河内長野東ロータリークラブ創立25周年記念誌が届いています。 回覧します。
- ② JCニュースが来ています。 回覧します。
- ③ 松本空港ロータリークラブのお世話で例年りんごの購入をしておりますが、本日締め切りとなっています。一箱4,000円、送料800円です。事務局までお申込み下さい。

委員会報告

社会奉仕委員会

上中 崇司 委員長



先日のこぼと学園とのみかん狩りですが、皆さんのお力添えで事故なく安全に大成功に終える事が出来ました。感謝申し上げます。大変有難う御座いました。

親睦委員会

赤井 雅哉 委員長



クリスマス例会を今年は12月18日土曜日に開催いたします。例年日曜日ですが今年は土曜日ですので、どうかお間違いなく宜しくお願い申し上げます。

クラブフォーラム 米山記念奨学会



村田 昌之 委員長

本日皆様の袋の中に米山記念奨学事業の豆時点を入れさせて頂いております。お目を通して下さい。又先月10月号のロータリーの友の中に「上海で深まった米山学友との絆」と言う見出しで上海での米山の学友会の話が載っています。米山についてはご批判等々で、今まで悩ましい問題がかつてはありましたが、最近ようやく払拭されてきて、我々が目指す世界平和に向かつての指針になるべく世界に稀有の寄付団体になってきたと思います。我々の寄付金は普通、特別寄付金を会費で徴収し支払っていますが、法人寄付も非課税になりますので是非お願いしたいと思います。この後DVDを見て頂き米山事業をご理解頂きたく思います。

DVD鑑賞 (すばらしい贈り物)

1920年、日本に最初のロータリークラブである東京ロータリークラブの設立に貢献したのが、実業家米山梅吉翁です。米山翁は名前を伏せて多くの若者に奨学援助をし、晩年は私財を擲って社会事業、医療事業に奉仕活動をした。(写真①)

米山翁の美德を記念し、留学生を支援する米山記念奨学事業が創られ、やがて全国のロータリーの共同事業に発展し、1967年財団法人ロータリー米山記念奨学会となった。(写真②③)

ロータリー米山奨学事業の最大の特徴は地域密着型で、奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブから世話クラ

ブが選ばれ、ロータリーの交流の起点となり、さらに会員がカウンセラーとして日常の相談役に付きます。奨学生の募集は指定校からの推薦により、毎年推薦された優秀な留学生をロータリアンの面接、試験により選考します。(写真④⑤)

これまで100ヶ国以上、約15000人以上を支援して来た日本最大の民間支援団体です。事業の財源は日本全国のロータリアンの寄付です。(写真⑥)

ソウルの世宗大学の日本文学課で教鞭を執る朴裕河さんは、「人と人が出会い、お互いが理解しようと努力するとき信頼が生まれ、やがて平和という大きな果実が実を結ぶ。」日本で培った信念を込めた著書、「和解のために、教科書、慰安婦、靖国、独島」は、日韓両国から大きな反響を呼び、2007年度大佛次郎論壇賞を受賞した。その授賞式に彼女が招待したのはお世話になったカウンセラーご夫妻です。彼女は「感謝と考えたときに真っ先に浮かんだのはロータリーの方で、お金を出して頂けるだけでなく、誰かに何か自分が与えられるものを与えるというその精神が受け継ぎました。又それにより世の中が変わっていくと思います。」と語る。(写真⑦⑧⑨)

DVD終了

村田 昌之 委員長

財団プログラム、米山奨学プログラムと共に三本柱のエクステンジのプログラムですが、今の映像にもありましたが、多分に未来に対する示唆に富むものであり、批判するのは簡単ですが、希望に結びつくものであればやって行くのが良いと思います。皆さんと共にロータリーの未来というものを考えていかなければいけないのかなと思いました。

米山功労者表彰(4回目)

野上 泰造さん



おめでとうございます!

市内10R.C.&花いっぱい推進協議会共同「JR和歌山駅前花壇の植え替え作業」

2010年11月3日(祝)



参加者 堀岡忠男さん、谷口文利さん、田原久一さん

国際ロータリー 第2640地区 地区大会

(2010年11月6.7日) 於 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)



参加者(敬称略) 野上泰造(2日)、古屋光英(2日)、松田洪毅(2日)、岡野年秀、笹島良雄、谷口文利、中山恒夫、野井晋、宮本和佳



地区大会と同時に開催のライラに参加のこぼと学園の4名と



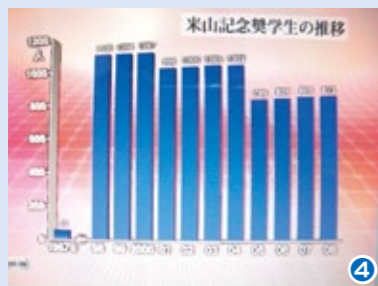
米山梅吉翁 ①



第1号米山記念奨学生 (1954年) ②



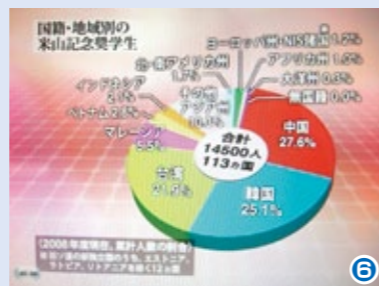
(社)ロータリー米山記念奨学会 本部 (1967年) ③



米山記念奨学生の推移 ④



米山記念奨学生選考準備 ⑤



国籍・地域別の米山記念奨学生 ⑥



米山学友 世宗大学 日本文学系 専任教授 朴裕河さん (1987-88年通和北20/早稲田大学文学部) ⑦



⑧



朴さんとカウンセラー半田さんご夫妻 ⑨